



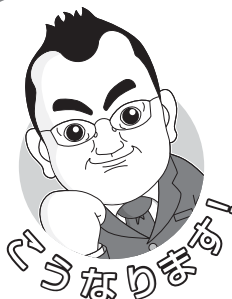
長久手町議会議員

佐野尚人 議会活動報告

みんなの目線で、みんなの声で、変えていきたい

長久手総合型地域スポーツクラブ設立とともに スポーツタウンを整備

総合型地域スポーツクラブを長久手町でも設立するよう一般質問等でも訴えてきましたが平成21年度より総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会が発足し、また12月にはテレビ朝日ディレクターの宮嶋泰子さんを講師に迎えて設立に向けた講演会がおこなわれました。この総合型地域スポーツクラブは多くの種目をいろんな世代がともに体験でき、地域の身近な健康づくりの場として注目されています。



- ・子どもの体力の向上
- ・現行のスポーツクラブやサークル同士の交流と人材の交互利用
- ・高齢者が寝たきりにならないようなスポーツを地域で推進
- ・新しい地域のコミュニティーのかたち
- ・小中学校の部活動のサポートをして先生の負担を軽減できる
- ・小中学校部活動において一貫した指導が可能になる

このようにクラブの中で多種目のスポーツに取り組むなかで多くの効果が生まれます。またこの総合型地域スポーツクラブの拠点としてのスポーツタウン整備に取り組みます。リニモ沿線に体育館やグラウンド、自然を生かしたサイクリングロードなど環境に配慮した自然を感じられ、万博の理念を継承できるスポーツタウンの整備を目指します。そうすることによりリニモの乗客数も増えその経営の安定化にもつながります。



参考イメージ

～新しい放課後子育て支援対策～

それぞれの長所を活かして一元化しよう

現在長久手町には3種類の放課後対策があります。

- ・学童保育所
- ・児童クラブ
- ・放課後子ども教室

しかしそれぞれが時間や利用料金、運営方法など大きく異なり、それぞれの問題があります。

- ・学童保育所 → 利用料金の負担が大きい。駐車場がない。施設が狭い。学校から遠い。
- ・児童クラブ → 時間が短い。定員がある。学校から離れている。3年生までしか利用できない。
- ・放課後子ども教室 → 時間が短い。長期休校時に利用しにくい。3年生までしか利用できない。

これらの問題を解消するには放課後対策を一元化すべきと考えます

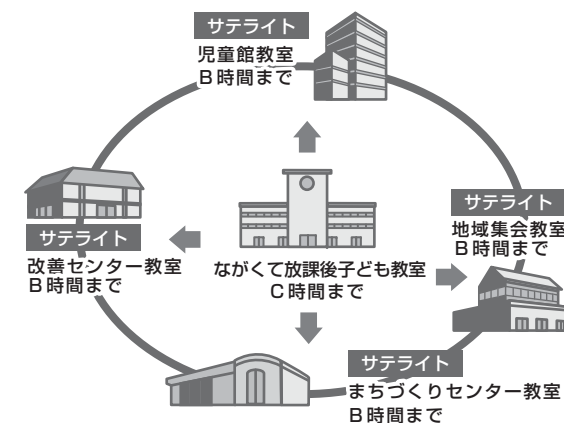


各小学校区のベースとして学校の空き教室を利用したり、学校敷地内のプレハブ等をつくってすべての小学生を対象としたながくて放課後子ども教室(放課後子どもプラン)を各小学校に開設します。これをフルタイムで働く方にも対応するような時間帯を設定したものにします。その場合料金は時間帯に応じて応分の負担となります。ただし一元化をして効率化を図るため現在よりも保護者の負担を軽減できます。

例		
A時間帯	学校終了後～17:00まで	保険料600円のみ
B時間帯	学校終了後～18:00まで	おやつ代等を含み2,000円から5,000円程度(月額)
C時間帯	学校終了後～19:00まで	長時間保育料、おやつ代等5,000円から8,000円(月額)

*いずれも母子(父子)家庭の減額を設けます。 *時間料金等はアンケート結果を基にしたあくまでも仮の案です

ベースとなる学校内での放課後子ども教室(放課後子どもプラン)の応募を超える場合に上記のA・B時間帯のみの運営に限定してその学区の放課後子ども教室・サテライト教室を開設します。各小学校区の児童館や町営の施設、現在の学童の建物や集会所などを活用した各地域ごとに放課後サテライト教室を開設して地域格差を解消します。例えば杖ヶ池体育館、児童館、交通児童遊園、学童保育所、まちづくりセンター、改善センターなどの公共施設に加え、集会所や公民館など地域の施設も活用します。



一元化することにより保護者の負担も軽減され、またその年ごとのニーズに応じてサテライト教室を開設することにより効率化を図るとともに地域格差を解消しつつ児童の安全も向上します。

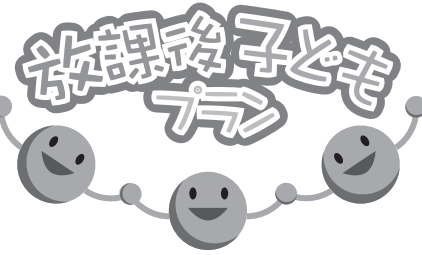
平成21年度議会活動報告

6月議会一般質問

■子どもたちの居場所づくりについて

Q. 中高生の居場所づくりについて、 Q. 青少年児童センターの利用について、
Q. 放課後子ども教室の今後の取り組みについて、

放課後子ども教室が西小学校で始まりました。



■学校施設のエコ・ICTの推進について

Q. 太陽光発電等の自然エネルギーの利用をはじめとしたエコ化への取り組みについて、 Q. ICT化への取り組みについて、

■給食センターについて

Q. 環境対策はどのように取り組むのか、

オール電化により環境にやさしい給食センターになります。

Q. アレルギー対応はどのようなか。また新センターではどのようにするのか、

アレルギー食のための調理室設置が決定。

9月議会一般質問

■COP10について

Q. 本町の取り組みはどのようなか、 Q. 長久手サテライトイベントをしないか、

平成22年度に香流川にてイベントを実施予定。

■児童虐待防止について

Q. 児童虐待防止月間を控えて、 Q. 本町の児童養護施策は充分か、

児童虐待防止のシンボルであるオレンジリボンが職員の手作りで作られ町民まつりにて配布されました。

■リニモ沿線地域づくりについて

Q. スポーツターミナル構想はどのようなか、 Q. リニモ沿線地域づくり構想はどのようなか、 Q. リニモ活性化会議はどのようなか、

12月議会一般質問

■子育て支援について

Q. 放課後子育て支援を一元化しないか、 Q. 子育て支援対応窓口を一本化しないか、

■平成子ども塾について

Q. 今後の運営はどのようなか。指定管理に移行していくのか、

平成22年度より教育委員会に移管し運営体制強化します。

3月議会一般質問

■ケーブルテレビについて

Q. 地上デジタルに移行していかなかでケーブルテレビの今後をどのように考えるか、 Q. 町広報番組の今後をどのように考えるか、

■受動喫煙を防ぐ取り組みについて

Q. 町内での路上喫煙を禁止にしないか、 Q. 公園などの屋外での喫煙も規制しないか、 Q. たばこの吸殻ポイ捨て禁止を強化しないか、
Q. 禁煙に対する支援や喫煙マナーの向上に取り組まないか、 Q. 受動喫煙防止条例制定に取り組まないか、

■子育て相談支援について

Q. 子育てに悩みを抱える親のきめ細かい対応をするため24時間対応の電話相談を実施できないか、
Q. ショートステイや緊急一時保護の対応はどのようなか、

食物アレルギー対策 アレルギー食調理室の設置+豆乳の選択ができることとなりました。

平成21年
第2回定例会

Q. 新給食センターでの食物アレルギー対応はどのようなか、

A. アレルギー食専用の調理室の設置を検討していきたい。

新給食センターでのアレルギー食調理室の設置が決定。

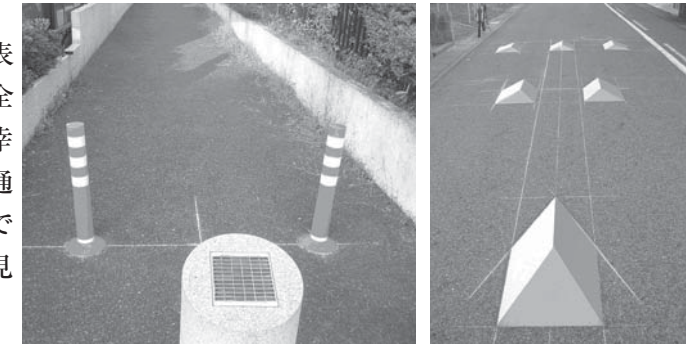
Q. 牛乳が飲めない児童に対してそれを外してその分を減額するなどの対応は現センターでも可能と考えるができないか

A. 給食センターや学校と相談したい。

平成22年度5月から食物アレルギーにより牛乳が飲めない児童・生徒に対して成分無調整豆乳の選択ができることとなりました。

長配3丁目さつきが丘地内に注意表示がつけました

接触事故などがありかねてより地域から安全対策要望のあったさつきが丘地内の歩道出口付近にポールを設置、車道に注意を喚起する路面表示がつけました。児童が安全に横断できる一助になれば幸いです。今後は児童達に交通规则を指導しながら少しでも事故にあわないように見守っていただければと思います。



みなさんの抱える日々の暮らしの中での

疑問やお願い、困り事 を聞かせて下さい。

最新情報はHP・ブログにて随時更新中!!

HPはこちら NAOTALK 長久手町議会議員 佐野尚人 -WEB SITE-

<http://www.sano-naoto.com>

ブログはこちら naotalk_blog

http://www.sano-naoto.com/naotalk_blog/

ブログは
携帯でも
OK



みなさんの

声

発行者: 佐野 尚人

〒480-1114 愛知県愛知郡長久手町長配1丁目707番地の2
☎ 0561-61-2085 ✉ nagakute@sano-naoto.com